

2023年度 総合型選抜入学試験2期【オーラル・プレゼンテーション型】要項

1 募集学科および募集人員(1期・2期合わせて)

文学部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 11名	心理福祉学科 15名	看護学科 10名	経営学科 10名
児童教育学科	食物健康科学科 16名		
〈児童教育専攻〉 11名			
〈幼児保育専攻〉 18名			
文化交流学科 11名			

社会人については、全学部学科専攻ともに若干名募集。

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で、次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

(1) 次のいずれかに該当する者。

現役高校生・過年度卒業生(2023年4月1日現在満23歳以下)

●高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。

※ただし、通信制高等学校にあっては、2022年度中に卒業または卒業見込みの者を含む。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。

社会人(24歳以上)2023年4月1日現在満24歳以上であり、かつ

●高等学校または中等教育学校を卒業した者。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

(2) 出願する際の基準

文学部、生活科学部、経営学部の学科専攻は、全体の学習成績の状況(評定平均値)による基準を設けない。ただし、文学部現代英語学科については、英語の学習成績の状況(評定平均値)の平均値が3.5以上の者であることが望ましい。

看護学部看護学科は、全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上である者。

※学習成績の状況(評定平均値)は、次のものを使用し判断する。

・現役高校生は出願時に高等学校が出し得る最新の成績(第1学年から高等学校が出し得る最新の学期の成績まで)、
過年度卒業生は高等学校修了時の成績

・廃校その他の理由により、高等学校修了時の成績が証明できない場合は、個人所有の成績通知表

(3) 各学科(専攻)の「アドミッション・ポリシー」の趣旨にそう者。

3 選抜方法

志望理由書、オーラル・プレゼンテーション(口頭発表)、本学で実施する面接試験、および調査書を用いて、多面的・総合的に評価を行い、合格者を決定します。

4 併 願

他大学等との併願を認めます。

ただし、本学総合型選抜入学試験2期の入学手続き(学費延納手続きを含む)をした場合、本学他試験区分への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2022年11月28日(月)～12月9日(金)〈書類必着〉**

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 **2022年11月28日(月)～12月9日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)**出願確認票**(Web出願システムからプリントアウト)

(2)**出身学校調査書 1通**(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(3)**志望理由書①・②**(本学受験生サイトからダウンロード)

(4)**写真 1枚**(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面上半身脱帽、無背景)

志望理由書①に貼付してください。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

本学試験場〔JR常磐線大麁^{おおみか}駅西口(学園口)隣接〕

80ページを参照してください。

11 試験日

2022年12月17日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 2022年12月21日(水)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身学校長に通知します。(既卒者を除く)

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年12月22日(木)～2023年1月10日(火)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

16 学費延納期限

2023年3月24日(金)〈書類必着〉

17 新入生特待制度

入学予定者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

18 入学前教育プログラム

入学手続者(学費延納手続き含む)は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

19 2期課題

□オーラル・プレゼンテーションについて

各学科別の指定課題にしたがって、オーラル・プレゼンテーションを3～5分程度行い、その後、志望理由書①・②に記入された内容を基にした面接試験を実施します。

プレゼンテーションは、パワーポイント等による投影発表や資料の提示はできません。原則、口頭による発表とします。配布資料が認められている場合は、資料に受験番号・氏名を記入し、当日3部持参してください。

□学科別課題

●現代英語学科

“What are three things that you think people should be careful of when researching something on the Internet?”というテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。プレゼンテーションの方法は自由ですが、パワーポイントのようなパソコンを用いたプレゼンテーションツールは使えません。原稿のほか、ハンドアウトや画用紙、写真は使用できます(ただし黒板に貼ることはできません)。プレゼンテーションはできるだけ英語で行ってください。また、面接ではプレゼンテーションの内容等について英語でも質問があります。

●児童教育学科(児童教育専攻・幼児保育専攻)共通

「乳幼児または児童」に関連する新聞記事を選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2022年4月以降のものに限ります。また、関連する記事を複数選択しても構いません。プレゼンテーションでは、A4用紙2ページ以内の配付資料を使用することができます。試験当日は、選択した新聞記事のコピーおよび配付資料(使用の場合のみ)を各3部提出してください。なお、配付資料は両面印刷としてください。

●文化交流学科

「異文化交流」または「地域活性化」に関連する新聞記事をひとつ選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2022年1月以降のものとし、発表中はメモを見てもかまいません。また、A4用紙1枚(片面のみ)の配付資料を使用することができます。試験当日は選択した新聞記事のコピーを3部準備すること(配付資料を使用する場合、新聞記事のコピーとは別に3部準備すること)。

●心理福祉学科

「ヤングケアラー」について簡潔に説明し、あなたが考えた「ヤングケアラー」問題に対して対応策を考えなさい(発表用メモの使用を認めます)。

●食物健康科学科

「①高齢者の栄養問題、②食物アレルギー、③運動と食事、④食品ロス」の中から1つ選んで、各自で設定したテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。ただし、プレゼンテーションの方法については原則口述とします。発表中は、メモ用紙を見ることができます。また、面接担当者に資料を配付することができます(A4用紙2枚程度、両面可)。

●看護学科

人を対象とした仕事に就くときに、どのような「倫理」が求められますか。あなたの考えを述べてください。発表の内容をまとめたもの(A4用紙1枚、片面のみ)を、試験当日3部準備してください。発表中はメモを見ることができます。

●経営学科

現在、日本ではSDGsの達成に向けた取り組みが活発に行われています。SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指した2030年を年限とする国際目標ですが、2015年9月の国連サミットで採択され、日本でも2016年5月に内閣総理大臣を本部長としたSDGs推進本部が設置されています。この推進本部において、2017年6月には、オールジャパンの取り組みを推進するために、SDGs達成に資する優れた取り組みを行う企業・団体等を表彰する「ジャパンSDGsアワード」も設立されています。

SDGs達成に資する取り組みを行っている企業のうち、あなたが素晴らしいと思う企業を1社選び、その取り組み内容を簡単に説明した上で、企業のSDGsへの取り組みについてあなたの考えを述べてください。なお、面接当日、資料を配付することはできませんが、メモを見ながら発表しても構いません。